

# 接続料規則に基づく調整額の算定

調整額 [総額] (接続料規則第12条の2)

$$= \left[ \text{前々算定期間における費用} \right] + \left[ \text{前々算定期間における調整額} \right] - \left[ \text{前々算定期間における接続料収入} \right]$$

単金化

調整額 [単金]

$$= \left\{ \left[ \text{前々算定期間における費用} \right] + \left[ \text{前々算定期間における調整額} \right] - \left[ \text{前々算定期間における接続料収入} \right] \right\} \div 12 \text{ ヵ月}$$

前々算定期間における需要

過去の調整額の影響

$$= \left[ \text{当算定期間における接続料〔調整前〕} \right] + \left\{ \left[ \text{前々算定期間における接続料〔調整前〕} \right] - \left[ \text{前々前々算定期間における接続料〔調整前〕} \right] \right\} \times \frac{\text{前々前々算定期間における需要}}{\text{前々算定期間における需要}} - \left[ \text{前々算定期間における接続料〔調整後〕} \right]$$

$$= \left[ \text{当算定期間における接続料〔調整前〕} \right] + \left[ \text{2年前の算定期間における調整額〔単金〕} \right] \times \frac{\text{4年前の算定期間における需要}}{\text{2年前の算定期間における需要}} - \left[ \text{2年前の算定期間における接続料〔調整後〕} \right]$$

# 調整額 [単金] の算定方法(メディアコンバータ(東)の例)

## 調整額 [単金]

$$= \text{当年算定期間における接続料〔調整前〕} + \text{2年前の算定期間における調整額[単金]} \times \frac{\text{4年前の算定期間における需要(予想)}}{\text{2年前の算定期間における需要(実績)}} - \text{2年前の算定期間における接続料〔調整後〕}$$

2年前の算定期間における費用

2年前に算定された調整額について、実績需要に基づき再計算されたもの

2年前の算定期間における収入

### H23AC算定時

$$1,674\text{円} + 0\text{円} - 3,057\text{円}$$

調整前23AC

調整後21AC

$$0\text{円} = 0\text{円} \times \frac{2,317\text{回線}}{3,200\text{回線}}$$

H21調整額 [単金]

H19需要 / H21需要

H21ACは乖離額調整が行われていないため、過去の調整額の影響がない

$$1,674\text{円} + (-1,382\text{円}) = 292\text{円}$$

調整前 H23AC

H23調整額 [単金]

調整後 H23AC

### H24AC算定時

$$1,152\text{円} + (-313\text{円}) - 634\text{円}$$

調整前24AC

調整後22AC

H22費用 = H22需要

変動要素

$$-313\text{円} = (-1,223\text{円}) \times \frac{12,388\text{回線}}{48,256\text{回線}}$$

H22調整額 [単金]

H20需要 / H22需要

過去の調整額の影響あり

変動要素

$$1,152\text{円} + 207\text{円} = 1,359\text{円}$$

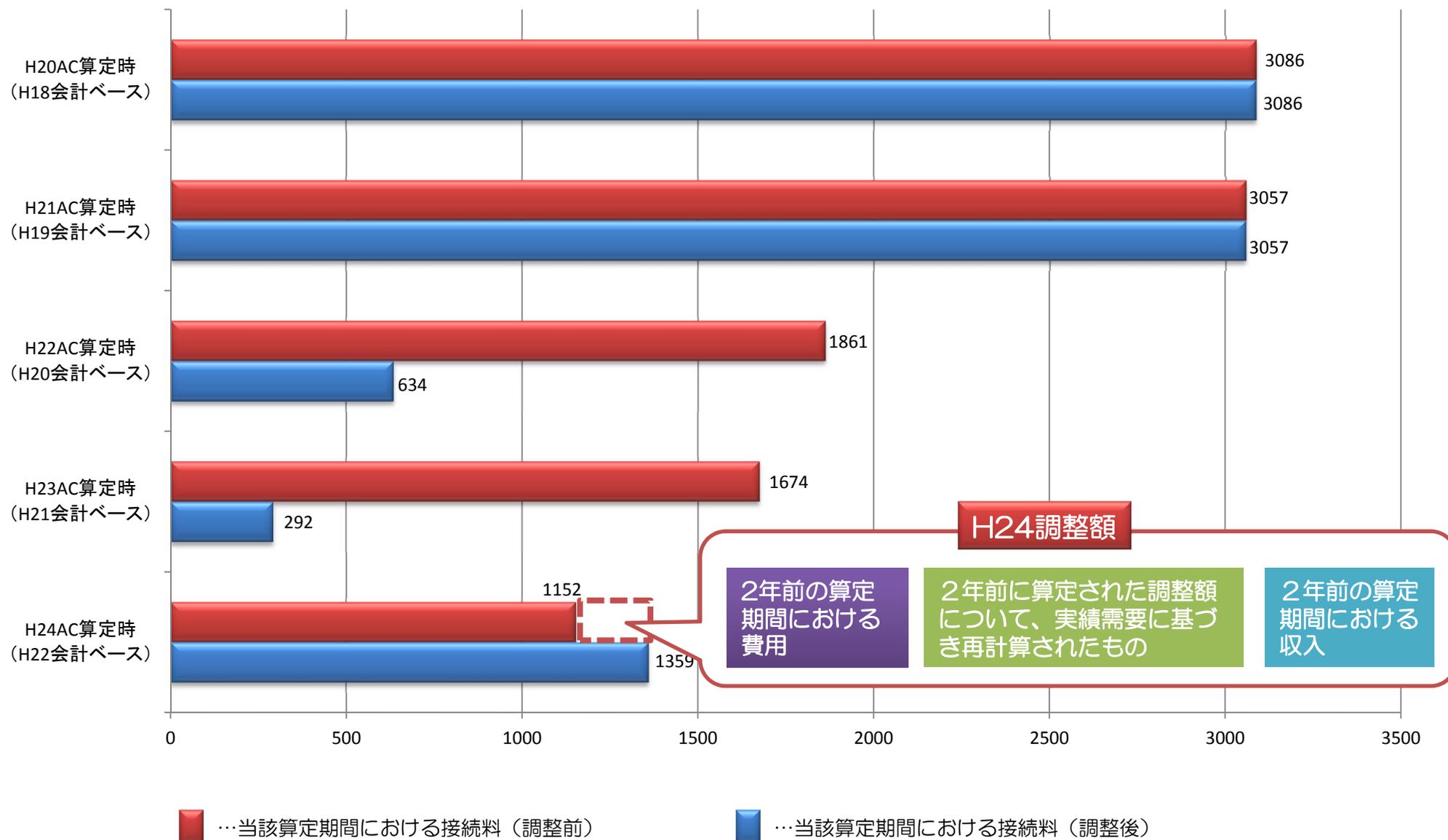
調整前 H24AC

H24調整額 [単金]

調整後 H24AC

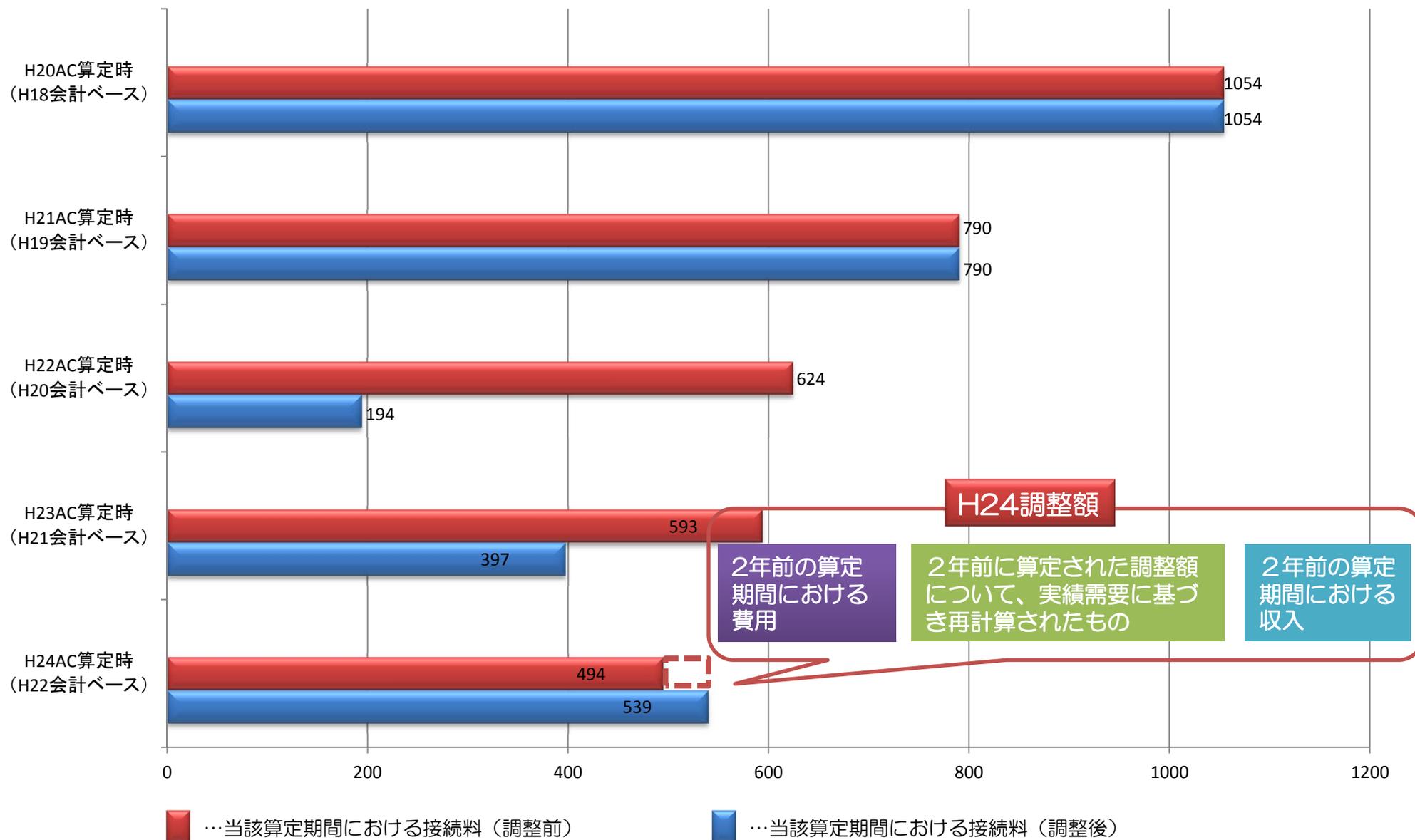
# 【参考】メディアコンバータの接続料の推移(NTT東日本)

## メディアコンバータ<1Gbps>の接続料 (NTT東日本)



# 【参考】局内スプリッタの接続料の推移(NTT東日本)

## 局内スプリッタの接続料 (NTT東日本)



# 調整額の影響(メディアコンバータと局内スプリッタ(東)の例)

